



にしかん

第275号

平成30年(2018年)

9月16日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666
新潟市西蒲区巻甲2690番地1
電話 0256-73-1000(代表)
FAX 0256-72-6022

≪ 西蒲区ホームページ ≫
<http://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

● 西蒲区データ 人口 57,367人 (-58) 世帯数 20,369世帯 (+20) 男 27,776人 (-11) 女 29,591人 (-47)

※8月末現在の住民基本台帳。
カッコは前月末比

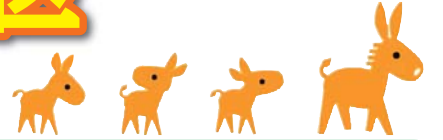
認知症になっても安心して暮らせるまち

認知症を学び地域で支える西蒲区

問い合わせ
健康福祉課高齢介護係
(☎0256-72-8362)

認知症は決して特別な病気ではありません。

認知症への理解を深め、適切な支援につなげられるよう、支え合いの地域づくりを進めましょう。



認知症とは

認知症の症状は、大きく2つに分けることができます。
認知症の原因となる病気の違いなどにより、程度の差はありますが共通して現れる「中核症状」と、現れるかどうかには個人差がある「行動・心理症状」があります。

<中核症状>

- **記憶障がい**:新しいことを覚えられない、体験や出来事を忘れる(食事をしたことを忘れる)、など
- **見当識障がい**:時間や場所が分からない、今日が何月何日かわからない、など
- **実行機能障がい**:段取りが立てられない、料理ができなくなる、など
- **理解・判断力の低下**:考えるスピードが遅くなる、など

<行動・心理症状>

- **抑うつ気分**:やる気がなく気分が落ち込む、など
- **意欲の低下**:物事に興味、関心がなくなる、など
- **不安・焦燥**:不安が強く落ち着かない、イライラしている、など
- **妄想**:物を置いた場所を忘れて、盗まれたと思い込む、など
- **興奮・暴力**:怒りっぽくなり暴力をふるう、など
- **徘徊**:目的の場所が分からなくなり、歩き回ったりすることがある、など
- **不眠**:夜眠れない、昼夜が逆転している、など

認知症の人への接し方

認知症の人への対応の心得“3つの「ない」”

- 1 驚かせない
- 2 急がせない
- 3 自尊心を傷つけない

認知症の人への対応の7つのポイント

- 1 まずは見守る
- 2 余裕を持って対応する
- 3 声をかける時は1人で
- 4 後ろから声をかけない
- 5 相手に目線を合わせてやさしい口調で
- 6 おだやかに、はっきりした話し方で
- 7 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する



出典：全国キャラバン・メイト連絡協議会「認知症を学び地域で支えよう」

西蒲区の取り組み(平成30年度)

●コミュニティ協議会研修会

7月16日、区内9つのコミュニティ協議会と西蒲区役所の協働により、巻地域保健福祉センターで認知症への理解と予防を推進するための研修会を開催しました。

研修会では、若年性認知症で「おれんじドア実行委員会」代表の丹野智文さんによる講演会や、認知症の実例から、地域で取り組める課題を検討するワークショップなどが開かれ、会場では活発な意見交換がされていました。

参加者からは「認知症の当事者である丹野さんの生の声が心に残った」や「ワークショップで地域の皆さんと共通認識が持てた」などの話が聞かれました。

●社会福祉法人まき福祉会共催 「ケアニン」上映会

8月18日、巻地域保健福祉センターにおいて、新人の介護福祉士と認知症の人との関わりを描いた映画「ケアニン」の上映会を開催し、午前の部・午後の部で合わせて約180人が来場しました。

●西蒲区自治協議会主催 「西蒲区認知症予防講演会」

9月30日、医学博士の加藤俊徳さんを講師に招き、「今日からできる脳の強化」をテーマとして巻文化会館で講演会が開催されます。 ※申し込みの受け付けは終了しました

問い合わせ 地域総務課(☎0256-72-8156)



コミュニティ協議会研修会



「ケアニン」上映会

認知症の人や家族の皆さんへ

気軽にお茶の飲みながら、日頃の悩みを相談できる「認知症カフェかくだ山」が月1回、巻地区(第3金曜)と西川地区(第3土曜)で開催されています。

悩みを抱えず、気軽に誰かと話してみませんか。

※会場や参加費など詳しくは問い合わせてください

問い合わせ 地域包括支援センター巻 (☎0256-73-6780)



認知症サポーターになりませんか

認知症サポーターは認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守り・支援する応援者です。特別なことをするのではなく、できる範囲での見守りや支援を行います。

※認知症サポーターになるには、養成講座の受講が必要です

<認知症サポーター養成講座の受講>

内容 認知症に関する基本的な知識や接し方など(90分程度)

対象 地域の皆さんや学校、各種団体、企業など、10人以上の単位

申し込み 電話で健康福祉課高齢介護係(☎0256-72-8362)または各地域包括支援センター(西川:☎0256-88-3122、中之口・潟東:☎025-375-8833、巻:☎0256-73-6780、岩室:☎0256-82-5501)へ

